

令和4年松本市議会第2回臨時会
市長提案説明

[4.7.20(水) AM10:00]

令和4年松本市議会第2回臨時会を招集しましたところ、議員の皆様方には、揃って出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

ウクライナ情勢の悪化による原材料価格の高騰に加えて、円安の進行に伴う物価の上昇は、コロナ禍から日常を取り戻す私たちの生活に暗い影を落としています。

こうした状況を受けて、政府は、地方自治体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、緊急に「地方創生臨時交付金」を拡充しました。松本市に対する交付限度額およそ21億円をメドに、市民や事業者にとって、必要な支援は何か、ポストコロナを見据えて、取り組むべき課題は何か、庁内で検討を重ね、既に議会でお認めいただいたものを含めて、政策パッケージとして取りまとめました。

対策の柱は、2つです。

第1は、「コロナ禍における物価上昇への対応」です。生活費の負担軽減を目的として、水道料金の基本料金の減額、生活困窮世帯等への夏場の冷房に要する電気料金の補填、18歳以下の児童一人当たり一律1万円の子育て世帯への特別給付金、学校給食費の値上げを回避し給食の質と量を維持するための食材費への補填、19歳から25歳までの学生らを支援し併せてマイナンバーカードの取得を促す市独自のマイナポイントの付与を実施します。

このうち、生活困窮世帯等への冷房に要する電気料金の補填にかかわる経費1億8,334万円を、本日補正予算で計上しています。

また、事業者への支援として、国の「小規模事業者持続化補助金」を活用して販路開拓や生産性向上に取り組む事業者への自己負担分の一部補助、農業者への肥料購入費の一部補助、路線バスと上高地線の運行を維持するための事業者への支援、燃料費高騰の影響を受けながら法令で料金を変更できない公衆浴場への支援をそれぞれ実施します。

第2の柱、「ポストコロナ社会への変革の推進」では、社会のデジタ

ル化を推進することを目的にマイナンバーカードを取得したすべての市民を対象とする市独自のマイナポイントの付与と、観光産業の活性化策として昨年度も実施した市内宿泊施設の割引と市内の参加店舗で利用可能なデジタルクーポンの付与を、規模を拡大して実施する予定です。

これから取り組む事業については、早急に詳細を検討し予算化をお願いいたします。コロナ禍や物価高騰に直面している市民生活の下支えと、新たな時代への対応をさらに推し進めるため、適宜適切な対策を展開してまいります。

予想を上回るスピードで少子化が進む中で、「こども家庭庁」を設置する関連法案が先月成立し、子ども政策の司令塔となる組織が、来年4月から発足することになりました。

松本市は、第11次基本計画で「結婚・出産・子育て支援の充実」を最重要課題と位置づけ、若者や子育て世代が、将来に希望と展望を持って子どもを生き育てることのできる環境づくりを進めています。

今年4月には、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、福祉医療受給対象者を18歳まで拡大しました。

また、ファミリー・サポート・センター事業と保育園の一時預かりの両方に利用できる「3歳未満児家庭・サポートクーポン」を創設し、3歳未満の子どもを家庭で保育する保護者の経済的・精神的な負担軽減を図っています。多様化する保護者のニーズに向き合い、一時預かりを利用しながら、3歳になるまでは家庭で保育したいと望む保護者を支援することで、待機児童の解消につなげる狙いもあります。

さらに、6月定例会の一般質問にお答えしたとおり、松本市立の保育園・幼稚園でこれまで家庭に持ち帰っていた使用済紙おむつを、園で一括処分することとし、本日、関係予算638万円を計上しました。

小中学校においても、学校からの連絡配信や保護者からの欠席連絡がオンラインででき、学校側と保護者が双方向でつながるコミュニケーションツールの導入を進めています。

日々の子育てに奮闘している保護者の負担を少しでも軽減し、子どもと暮らす喜びを実感しながら、前向きに子育てができるまちとなるように、多角的・総合的に政策を展開して、人口の定常化を目指していきま

す。

最後に、この夏に開催する、芸術のまち「楽都・松本」を象徴する2つのイベントについて申し上げます。

開館20周年を迎えた美術館では、今週23日から「草間彌生・版画の世界」展を開催します。

松本市出身の世界的芸術家、草間彌生さんは、40年余りにわたって450種を超える版画の制作を続けてきました。このうち松本市美術館が所蔵するおよそ350種を一挙に公開する、草間さんの版画展としては過去最大規模の展覧会です。

来月には、3年ぶりとなるセイジ・オザワ松本フェスティバルが開幕します。今年は、30周年の特別なシーズンであり、夏の28日間に加え、11月には特別記念コンサートを予定しています。

昨年、無観客公演を無料で配信したオーケストラコンサートは、およそ12万回の再生回数を記録しました。今年は大勢の観客に会場いただき、サイトウ・キネン・オーケストラの演奏と共に、松本のまちを楽しんでいただくことを期待しています。

今こそコロナの波を冷静に受け止めて、社会と経済を前に進めることが重要です。今年の夏は、前衛芸術とクラシック音楽でまちなかを彩り、「楽都・松本」を世界へ発信していきます。

それでは、ただいま上程された議案について、ご説明申し上げます。

本日提案した議案は、令和4年度一般会計補正予算1件と、特別会計補正予算1件であります。

一般会計は1億8,972万円の追加で、補正後の予算規模は、1,047億4,104万円、前年度同期比2.2%の増、特別会計は国民健康保険特別会計が直診勘定に650万円の追加で、2億2,347万円となり、特別会計全体の予算規模は、前年度同期比3.1%増の537億5,096万円。

全会計の予算規模は、1,863億7,490万円、前年度同期比では2.6%の増となりました。

また、議案以外のものとして、市長の専決処分事項の指定にかかわる報告1件を報告しています。

以上、本日提案いたしました議案等について説明申し上げました。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

(以 上)